



2020年度は新型コロナウイルスの感染が全世界に拡大し、三密回避、テレワーク、移動制限と長期に亘り感染予防対策を余儀なくされました。新型コロナの影響を受け、市場環境の悪化、経済活動の停滞の影響がある中、IHI原動機は重要課題に対してタスクフォース活動を推進し、事業構造改革の手応えを実感できる大きな成果を上げることができました。2021年度は「事業構造の強化と事業モデルの変革」を実現し、コロナ終息後の成長軌道への回帰につなげ、経済の復興に向け、先頭を切る年にしたいと思います。

地球温暖化対策の国際的な枠組みである「パリ協定」の発効後、地球規模での気候変動への対策の動きが加速しています。IMOでは、2030年までに燃費40%改善、2050年までにGHG排出量を50%削減、今世紀中のGHG排出ゼロ。日本でも2050年までに温室効果ガス排出量を全体としてゼロ、「カーボン・ニュートラル」を目指す事が謳われ、脱炭素化への方向性が決定づけられました。各国の「化石燃料依存型」から、「低炭素推進型」への変革が想定以上の速さで加速しています。脱炭素に向けた企業活動への要望や、再エネや分散電源の普及に伴い、地域・産業におけるエネルギー安定供給のため、需要家側エネルギーリソース、電力系統に直接接続されている発電設備、蓄電設備の保有者もしくは第三者が、そのエネルギーリソースを制御することで、発電所と同等の機能を提供するVPP（バーチャルパワープラント）・需要家側エネルギーリソースの保有者もしくは第三者が、そのエネルギーリソースを制御することで、電力需要パターンを変化させるDR（デマンドリスポンス）等のエネルギーマネジメントへの期待が高まってきています。

そうした環境と経済の相互関係がますます深まり、かつ多様化してきている中で、環境というキーワードが様々な業種で事業運営の重点事項として認識されるようになってきています。

IHIグループは「技術をもって社会の発展に貢献する」、「人材こそが最大かつ唯一の財産である」との経営理念と「21世紀の環境、エネルギー、産業・社会基盤における諸問題を、ものづくり技術の中核とするエンジニアリング力によって解決し、地球と人類に豊かさや安全・安心を提供するグローバルな企業グループとなる」とのグループビジョンのもと、IHI資源・エネルギー・環境事業領域の重点施策の一つである「創ろう!カーボンソリューションがあふれる社会」を受け、

- ①カーボンフリー燃料の活用技術の開発とソリューション化
- ②電動推進システムのインテグレーション技術の確立
- ③中核製品の技術革新と競争力向上

を重点施策とし、ものづくりを通して培われた技術力を最大限に活用し、新たな事業や価値の創造に果敢に取り組み、働きやすい職場、一人一人の豊かな人生の実現を目指します。

また、IHI原動機は動力・エネルギーサービスを核に、分散エネルギー、及び海運・港湾サービス領域におけるソリューション・プロバイダーを目指します。お客さまのご要望に対して質の高いソリューション（製品・サービス）を提案し、実現できる会社になりたいと思います。私たちは、IHIグループの総合力を結集しながら長年築いてきた技術力・対応力・信頼性により多くのお客さまから課題解決のソリューションを期待されています。その期待に応えるために、自らを変革し、柔軟性とフットワークの良い、高い機動力を有する事業体を目指します。

多様化・複雑化する世界情勢、経済情勢、及び海運・エネルギー情勢の大きな変化の中で、動力・エネルギーに関する事業の基軸は、次の3つであると考えています。

- ①環境対応:省エネ・脱炭素化技術の実用化・普及
- ②システムインテグレーション:ICTを活用した遠隔監視・診断、遠隔運転・自律運転、効率運用支援などによるO&M支援
- ③ライフサイクルビジネス、ソリューションビジネス:IHIグループの総合力を活かした、ライフサイクルを通した新たなお客さま価値の創造

いずれも、IHI資源・エネルギー・環境事業領域、IHIグループの基盤を共有し、IHI原動機が積極的にお客さまや社会に貢献できる領域です。

自ら変革し、挑戦し、先人たち以上の意欲と努力を注いで未来へとつなげていくことを進めてまいります。

事業活動の全てにおいて、「自ら変わり現状を変える Change IPS !」を掛け声とし、継続的に事業パフォーマンスの向上を図るとともに、コンプライアンスに則し、ステークホルダーの皆さま、そして、地域社会や国際社会からの期待に応え、IHIグループが目指す自然と技術が調和する社会の創出のために私たちがなすべきことを自ら実践し、それぞれからの信頼を得ることによって、将来にわたって企業としての存在価値を高めることに努めます。

2021年も継続して環境報告書を発刊し、IHI原動機の社会・環境に対する活動を報告します。今後とも弊社の活動に対しまして、ご指導・ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

株式会社IHI原動機
代表取締役社長 赤松 真生